

かみす **市議会だより**

◆発行：神栖市議会 神栖市議会だより編集委員会 〒314-0192 茨城県神栖市溝口4991-5
TEL.0299-90-1172(直) FAX.0299-90-1116 ◆ホームページアドレス <http://kamisugsl-service.net/>



【もくじ】

定例会議決結果一覧……………	P. 2
議員による賛否一覧……………	P. 3
一般質問……………	P. 6
委員会の紹介……………	P. 12
委員会での主な質疑内容……………	P. 13
行政視察調査……………	P. 16
土地改良事業に関する勉強会…	P. 17
市議会のうごき……………	P. 18

令和8年第2回定例会は令和8年6月3日開会予定です。
市議会はどなたでも傍聴できます。お気軽にお越しください。
本会議の様子は、神栖市議会ホームページからインターネット
中継及び録画中継でもご覧いただけます。

令和8年神栖市議会・第1回定例会

令和8年第1回定例会を3月5日から3月24日までの会期20日間の日程で開き、人事に関するもの1件、条例に関するもの17件、予算に関するもの11件、特別委員会に関するもの1件の計30件の審議を行いました。

議案等議決結果一覧

議案番号	件名	議決結果
議案第1号	教育委員会委員の任命について	同意
議案第2号	神栖市行政組織条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第3号	神栖市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第4号	神栖市行政手続条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第5号	神栖市監査委員条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第6号	神栖市附属機関に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第7号	神栖市特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第8号	神栖市税条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第9号	神栖市運動施設利用条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第10号	神栖市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第11号	神栖市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第12号	神栖市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第13号	神栖市印鑑条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第14号	神栖市犯罪被害者等支援条例	原案可決
議案第15号	神栖市農産物直売所の設置及び管理に関する条例を廃止する条例	原案可決
議案第16号	神栖市下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第17号	神栖市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第18号	令和7年度神栖市一般会計補正予算（第9号）	原案可決

議案番号	件名	議決結果
議案第19号	令和7年度神栖市国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第2号）	原案可決
議案第20号	令和7年度神栖市介護保険特別会計（事業勘定）補正予算（第4号）	原案可決
議案第21号	令和7年度神栖市後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号）	原案可決
議案第22号	令和7年度神栖市下水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第23号	令和8年度神栖市一般会計予算	原案可決
議案第24号	令和8年度神栖市国民健康保険特別会計（事業勘定）予算	原案可決
議案第25号	令和8年度神栖市介護保険特別会計（事業勘定）予算	原案可決
議案第26号	令和8年度神栖市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決
議案第27号	令和8年度神栖市水道事業会計予算	原案可決
議案第28号	令和8年度神栖市下水道事業会計予算	原案可決
議案第29号	神栖市議会委員会条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第30号	神栖市緊急行財政再建宣言の発出に伴う行財政改革調査特別委員会の設置について	原案可決

〈議員による賛否一覧〉

件名	山中	鈴木一史	鈴木洋美	笹本浩史	横田幸治	遠藤富美子	幸保正東	山本実	神崎誠司	小野田トシ子	須田光一	石井由春	境川幸雄	額賀優	高橋佑至	西正弘	鈴木康弘	遠藤貴之	後藤潤一郎	五十嵐清美	関口正司	飯田耕造	伊藤大	
議案第1号	教育委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	神栖市行政組織条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	神栖市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	神栖市行政手続条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	神栖市監査委員条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

〈議員による賛否一覧〉

件 名	山	鈴	鈴	笹	横	遠	幸	山	神	小	須	石	境	額	高	西	鈴	遠	後	五十	関	飯	伊	
	中	木	木	本	田	藤	保	本	崎	野	田	井	川	賀	橋	山	木	藤	藤	十	口	田	藤	
	一	洋	浩	幸	富	正	実	誠	ト	一	光	由	幸	優	至	正	弘	貴	潤	風	正	耕	大	
	史	美	史	治	美	東		司	シ	子	一	春	雄					之	一郎	美	司	造		
	要																							
議案第 6 号	神栖市附属機関に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 7 号	神栖市特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 8 号	神栖市税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 9 号	神栖市運動施設利用条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	×	×	○	○	×	×	×	×	○	—	○	×	○	×	○	○	×	×	○
議案第 10 号	神栖市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 11 号	神栖市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 12 号	神栖市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 13 号	神栖市印鑑条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 14 号	神栖市犯罪被害者等支援条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 15 号	神栖市農産物直売所の設置及び管理に関する条例を廃止する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 16 号	神栖市下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 17 号	神栖市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○

〈議員による賛否一覧〉

件名		山中要	鈴木一史	鈴木洋美	笹本浩史	横田幸治	遠藤富美子	幸保正東	山本実	神崎誠司	小野田トシ子	須田光一	石井由春	境川幸雄	額賀優	高橋佑至	西山正弘	鈴木康弘	遠藤貴之	後藤潤一郎	五十嵐清美	関口正司	飯田耕造	伊藤大
議案第18号	令和7年度神栖市一般会計補正予算(第9号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第19号	令和7年度神栖市国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第20号	令和7年度神栖市介護保険特別会計(事業勘定)補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号	令和7年度神栖市後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第22号	令和7年度神栖市下水道事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第23号	令和8年度神栖市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
議案第24号	令和8年度神栖市国民健康保険特別会計(事業勘定)予算	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議案第25号	令和8年度神栖市介護保険特別会計(事業勘定)予算	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議案第26号	令和8年度神栖市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議案第27号	令和8年度神栖市水道事業会計予算	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議案第28号	令和8年度神栖市下水道事業会計予算	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議案第29号	神栖市議会委員会条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第30号	神栖市緊急行財政再建宣言の発出に伴う行財政改革調査特別委員会の設置について	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	×

【○：賛成 ×：反対 欠：欠席 退：退席 -：議長】

※ 議長の表決権：過半数議決の場合、議長には表決権がありません。ただし、賛成反対が同数の場合、可決か否決か決定することになります。



一般質問

令和8年第1回定例会の一般質問は3月6日から10日に渡って行われ、10人の議員が市政全般について、市長はじめ関係部長等に見解を問いました。なお、掲載にあたっては一問一答形式で編集し、要旨を掲載してあります。詳細については、後日、会議録が神栖市議会ホームページに掲載されます。

市政を問う！

(例)

○議員名

- ・主な質問事項

1日目：3月6日（金）

○高橋 佑至 議員

- ・財政について

○神崎 誠司 議員

- ・神栖市政運営について

○笹本 浩史 議員

- ・市民の家計再建と将来の所得向上・人口減少対策について

○鈴木 洋美 議員

- ・教育について
- ・共同親権について

2日目：3月9日（月）

○遠藤 貴之 議員

- ・神栖市の市政運営について

○山中 要 議員

- ・多様な学びを保障するオンライン教育の推進について
- ・子どもの発達支援体制の充実について

○遠藤 富美子 議員

- ・人生の最終章を安心して迎えるための支援体制について
- ・健康寿命延命に向けた女性の健康支援について
- ・大規模火災による被害を防ぐための対策について

○小野田トシ子 議員

- ・自治体のDXの推進について
- ・地域コミュニティ推進について
- ・3.11 東日本大震災 15年の節目の防災力強化について

3日目：3月10日（火）

○西山 正司 議員

- ・防災行動呼びかけについて
- ・認知症の理解と周知について
- ・学校教育の取組について

○関口 正司 議員

- ・財政について
- ・公共事業設備について
- ・補助金、給付金について
- ・人件費の抑制
- ・高齢者を大切に

※一般質問通告書を基に作成しています。質問内容等は市議会 HP の録画配信をご覧ください。



高橋 佑至 議員

録画配信



財政について

問 市として現在の財政状況をどのように捉えているのか伺いたい。

(加瀬企画部長) 令和六年度決算においては、基準の範囲内になっていますが、各年度の推移で、実質公債費比率は三年度以降、将来負担比率は二年度以降、増加傾向が続いています。神栖市の財政は直ちに危機的な状況になるわけではありませんが、将来世代負担の増加、財源不足による基金取崩し、将来的な人口減少を踏まえ、このままでは財政の健全性が損なわれる恐れがあるという認識です。

問 調整債の発行理由について伺いたい。

(加瀬企画部長) 歳入の不足額を財政調整基金で賄う場合に、災害対応等に必要なとされる基金残高を確保できない見込みであったため、地方債の一部である調整債を発行しております。

問 予算の削減をどのように進めていくのか伺いたい。

(野口総務部長) 行政経営本部会議において、収入の確保、事務事業の見直し、公共施設の在り方と見直し、総人件費の抑制、補助金・受益者負担の適正化の五項目を重点的に検討していきます。また、重点項目における取組体制として、行政経営本部会議において推進し、全庁的な取組を図っていきます。

問 神栖市緊急行財政再建宣言において、どのように進めていくのか。

(木内市長) 神栖市は、稼ぐ力を持っていると認識していますので、減らすことはしますが、増やしなから行政サービスをできる限り下げないようにしていきます。



神崎 誠司 議員

録画配信



神栖市政運営について

問 税收の確保でふるさと納税の二十億円は、いつ頃の達成を予定しているのか。

(木内市長) 目標額二十億円の達成は、私の任期中を考えています。

問 鹿島共同再資源化センター株式会社から購入した一・五ヘクタールの用地について伺いたい。また、価格は評価額と比べて適切な価格か伺いたい。

(相原生活環境部長) 災害発生時における災害廃棄物仮置場用地として利用する目的で一億八千八万九千二百二十円で購入しました。また、鹿

島地方事務組合が隣接地を購入する際に実施した不動産鑑定を基に算出した評価額と比較すると、約六割程度の金額で購入することができました。

問 第一学校給食センターは、現在、老朽化が進んでいるが、状況はどうか。また、どのような問題や課題があるのか。

(新井教育部長) 現在の施設においても徹底した衛生管理に努めており、安全な学校給食の提供に支障はございませんが、建物の老朽化が進んでいることに加え、現在の衛生管理基準が求める動線の確保など、構造上の課題を抱えています。厳しい財政状況を鑑み、現在は計画を一旦立ち止まり、既存施設の有効活用を含めた調査を行っています。令和八年五月下旬を目途に、衛生管理の向上と財政負担の軽減を両立させた精査に基づく整備の方向性を示していきます。





笹本 浩史 議員

録画配信



市民の家計再建と将来の所得向上・人口減少対策について

問 財政の緊急事態と、家計の緊急事態、どちらがより優先されるべき有事であると認識されるか、見解を伺う。

(野口総務部長) 市税等の収入が安定している今、将来に向け、市の行財政の健全性を維持・確保するため、将来にわたり市民が安心して暮らせる豊かで活みなぎる市であり続けるため、これまで以上に踏み込んだ行財政改革を行う必要があります。市民の皆様にもご理解をいただき、いただくことが重要であると考え、宣言を發出しました。

問 市民の家計を劇的に救う神栖版所得向上パッケージを今すぐ打ち出すべきではないか。

(加瀬企画部長) 市民の負担を軽減する支援策を実施しつつ、他自治体の施策等を注視しながら様々な支援策の検討を進めていきます。

問 神栖水準の賃金目標を掲げ、それに取り組み企業を優先的に支援する考えはあるか。

(西廣産業経済部長) 賃金引上げに関する企業への支援については、既に国や県において各種支援策が実施されているほか、賃金水準についても国が地域別最低賃金を示しているため、現在のところ、当市が、直接的に企業等の賃金向上を促進する支援策並びに独自の賃金水準を示す予定はありませんが、市内産業の活力維持については、今後も国・県等の施策や地域経済の動向を注視しながら、必要に応じた施策の検討を進めていきます。



鈴木 洋美 議員

録画配信



教育について

問 不登校に至る前段階や予兆、要因などは、どのように把握しているか。

(木之内教育長) 各学校では、定期的に学校生活アンケートを実施し、不安や悩みを抱えている児童生徒がいた場合には、担任や担任以外の教職員、スクールカウンセラー等へ相談できる体制を整えています。また、定期的に行われる教育相談だけでなく、校内オンライン相談窓口を設置しています。欠席が続いた場合には、電話連絡や家庭訪問を実施し、学校と保護者間でコミュニケーションを図りながら、児童生徒の学校生活や気持ちの変化を確認、共有

しています。

問 児童一人一人の居場所を、未来につないでいくための市の取り組みを伺う。

(木之内教育長) 学校や福祉、地域団体との連携をさらに強化し、児童生徒が「ここにいてもいい」と感じられる居場所を一層拡充することで、一人一人の成長を支える環境づくりについて調査研究していきます。

共同親権について

問 相談体制の強化、立替え支援、回収支援などの取組を検討する考えはあるか。

(高安こども局長) 支援ツールの活用を含め、制度内容や相談窓口の周知を行うとともに、子どもの利益を最優先に考えた仕組みづくりについて調査研究を行っていきます。





遠藤 貴之 議員

録画配信



神栖市の市政運営について

問 市長の言う「崩壊した地域医療」とは何が伺いたい。

(木内市長) 人手不足による診療体制の維持確保に限界が生じていることに併せて、急激な物価高騰による医療機関の経営逼迫などを含めた構造的な課題により、地域住民が十分な安心感の下で医療を受けられない状況になっているということです。市民が望んでいるのは、中等症や重症等の救急患者を数多く受け入れられる核となる病院と認識していますので、神栖済生会病院が取り組んでいる経営改善に対し、県と連携を図り支援してまいります。

問 今後どのような指標や目標を持って財政健全化を目指すのか。

(加瀬企画部長) 収支バランスと世代間負担に課題があることを認識し、規律ある持続可能な行財政運営を行うっていく必要があると考えています。当面の目標は、調整債の発行に頼らない行財政運営に転換を図り、将来的には計画的な基金への積立てや市民に過度な借金を残さない持続可能な行財政運営に取り組んでいきます。

問 神栖市宛てに起こされた民事訴訟の経緯と経過、結果について伺いたい。

(野口総務部長) 令和七年四月二十五日に神栖市を被告として提起され、同年六月五日に訴状を受け付けました。その後、同年九月三日と十月二十二日に口頭弁論が行われ、八年一月十四日に判決が言い渡されました。判決の内容は、石田前市長の発言等は原告の名譽を毀損するものではないとし、原告の請求を棄却するものであり、原告が控訴しなかったことで判決の内容が確定しました。



山中 要 議員

録画配信



多様な学びを保障するオンライン教育の推進について

問 今年度、学級閉鎖時にオンライン学習を実施した学校は何校あったのか伺いたい。

(保立教育委員会次長) 学級閉鎖中にリアルタイムやオンデマンド動画の活用、課題等の配信などオンライン学習を実施した学校は、市内の小、中学校二十二校中、十五校で、実施率は六十八パーセントです。

問 学級閉鎖時にオンライン学習を実施する上で、市として認識している主な課題について伺いたい。

(保立教育委員会次長) 教員がリアルタイムでのオンライン授業にスムーズに対応できるかが懸念されま

す。また、動画視聴など一方の学習を進める場合もあり、普段から児童生徒の自ら学ぶ力を育てていく必要があると考えています。

問 不登校児童生徒へのオンライン学習について、どのような可能性があるかと考えているか。

(保立教育委員会次長) 学習の遅れや進学に関して不安を抱えている児童生徒に対して有効な手立てであると考えます。また、集団での学習が苦手な場合でも心理的負担の少ない形でクラスとのつながりを維持できることも想定されます。

子どもの発達支援体制の充実について

問 生活場面に根差した支援を専門とする作業療法士の導入を今後検討する考えはあるか。

(保立教育委員会次長) 直ちに作業療法士を配置する具体的な検討には至っていませんが、今後の相談内容やニーズの変化を注視し、配置の必要性について引き続き調査、研究してまいります。



遠藤 富美子 議員

録画配信



人生の最終章を安心して迎えるための支援体制について

問 高齢者が安心して人生の最期を迎えられる環境整備の一環として、終活情報事前登録制度を導入する考えがあるのか伺いたい。

(浅野福祉部長) 当市では令和七年三月に、一部の自治体で行っている終活情報事前登録制度と同様の情報を盛り込んだ「エンディングノート」を作成しました。今後も「エンディングノート」の普及に力を入れていきたいと考えており、終活情報事前登録制度の導入については、他市町村の登録状況や実施するうえでの課題等について、引き続き調査、研究していきます。

健康寿命延命に向けた女性の健康支援について

問 女性が無理なく検診を受けられる仕組みへの見直しや改善を進める考えがあるのか伺いたい。

(野口健康増進部長) がん検診について、今後は対象者の過去の受診歴や年代に応じて、その特性に合わせた勧奨通知を送付するとともに、他自治体の取り組みについても調査、研究を進め、より実効性のある対策について検討していきます。

大規模火災による被害を防ぐための対策について

問 初期消火体制や現場統制に関して、消防との連携強化をどのように進めていくか伺いたい。

(相原生活環境部長) 火災時の活動は原則、消防本部の指揮に従いますが、現場で生じた疑義に対しては、意見交換などを行い、より円滑な消火活動が可能となるよう改善に取り組んでいます。

自治体のDXの推進について

問 作業を自動化するRPAや文字を読み取るAI・OCRの導入状況を伺いたい。

(野口総務部長) 令和二年度から導入しており、それまで職員が行っていた紙による申請書等の入力業務などに活用し、作業時間の削減を図っています。

地域コミュニティ推進について

問 地区加入促進策について伺いたい。

(加瀬企画部長) 加入案内の手引きや啓発グッズを作成し、各地区に提供するなど支援や市の公用車に地



小野田 トシ子 議員

録画配信



三・一東日本大震災十五年の節目の防災力強化について

問 避難所において、視覚や聴覚など、見た目では介助が必要であると認識されにくい障がいを持つ人のために、要配慮者支援用パンダナ等の備えがあるか伺いたい。

(浅野福祉部長) 市では、聴覚障がいのある人に対し、支援の必要性を伝えやすくするための災害時パンダナの配布を行っています。今後、避難所において、避難を必要とする人と支援をする人が相互に寄り添う支援につながるよう、災害時パンダナの設置を進めていきます。

区活動をPRするためのマグネットを貼り職員の外出時においても加入促進を図っています。また、地区の重要性や取組を紹介した動画を制作しており、その動画を通して、地区の魅力を積極的にPRするとともに市のホームページやユーチューブにも公開していきます。



西山 正司 議員

録画配信



防災行動呼びかけについて

問 市職員や学校の先生、生徒などを対象としたAED講習会の実施の有無について伺う。

(野口健康増進部長) 市では、令和五年度及び六年度に一回ずつ、市職員や幼稚園、保育所等の職員を対象とした救急救命講習を実施し、AEDの使用方法等についても学んでいます。中学校では、年一回以上、中学二年生の生徒を対象に使用方法を含む心肺蘇生法の講習の実施、毎年または隔年で、児童または教職員を対象とした講習を実施しています。

認知症の理解と周知について

問 市として認知症施策における現状と課題について伺う。

(浅野福祉部長) 保健等の専門職が認知症の方やその疑いのある方に対して総合的な支援を行う認知症総合支援事業に取り組んでおり、認知症サポート医や保健師、福祉職などで構成する認知症初期集中支援チームを地域包括支援センターへ設置し、そのチームと連携し、適切な支援につなげるための認知症地域支援推進員を配置することで、認知症の早期発見・早期治療につなげています。

学校教育の取組について

問 (仮称) 県立神栖特別支援学校の開校に関するスケジュールについて伺う。

(木之内教育長) 令和九年四月に市内に開校予定でしたが、校舎の完成が九年度内にずれ込み、九年四月に現在の鹿島特別支援学校の敷地内に神栖特別支援学校を開校し、九月に市内に移転予定と伺っています。



関口 正司 議員

録画配信



財政について

問 財政圧迫の要因をどのように分析しているか伺いたい。

(加瀬企画部長) 歳入では、地方交付税の減少が大きな要因となっています。歳出では少子高齢化に伴う社会保障関係費や物価高騰による行政コストの増加に加えて、公共施設の老朽化対策のほか、かみす防災アリーナをはじめとした大規模建設事業を短期間で集中的に実施してきたことなどが、財政を圧迫する要因になっているという認識です。

人件費の抑制

問 市の業務における職員の人数を伺いたい。

(野口総務部長) 令和七年四月一日時点において、任期の定めのない職員が六百八十三人、再任用職員が三十六人、任期付職員が十七人、茨城県教育委員会から派遣されている教育指導主事など七人を含めると七百四十三人であり、会計年度任用職員は六百三十三人となっています。

高齢者を大切に

問 介護保険事業所で働く労働者への支援をどのように考えているか伺いたい。

(浅野福祉部長) 国では、介護職員の処遇改善について、令和九年度に予定していた介護報酬改定を、令和八年度に前倒しで実施する予定です。さらに、処遇改善加算の対象を介護職員のみならず介護従事者に対しても拡大し、処遇改善加算の対象外だった訪問看護、訪問リハビリテーション、居宅介護支援等にも処遇改善加算を新設する予定です。

委員会の紹介

令和8年第1回定例会において、委員の構成が変わりました。

■総務産業委員会(7人)

役職	議席番号	氏名
委員長	16番	高橋 佑至
副委員長	2番	鈴木 一史
委員	25番	伊藤 大
委員	20番	後藤 潤一郎
委員	19番	遠藤 貴之
委員	11番	小野田 トシ子
委員	8番	幸保 正東

■教育福祉委員会(8人)

役職	議席番号	氏名
委員長	9番	山本 実
副委員長	1番	山中 要
委員	22番	関口 正司
委員	21番	五十嵐 清美
委員	18番	鈴木 康弘
委員	14番	境川 幸雄
委員	7番	遠藤 富美子
委員	6番	横田 幸治

■都市環境委員会(7人)

役職	議席番号	氏名
委員長	10番	神崎 誠司
副委員長	3番	鈴木 洋美
委員	23番	飯田 耕造
委員	17番	西山 正司
委員	13番	石井 由春
委員	12番	須田 光一
委員	5番	笹本 浩史

■議会運営委員会(8人)

役職	議席番号	氏名
委員長	18番	鈴木 康弘
副委員長	9番	山本 実
委員	21番	五十嵐 清美
委員	20番	後藤 潤一郎
委員	16番	高橋 佑至
委員	13番	石井 由春
委員	11番	小野田 トシ子
委員	10番	神崎 誠司

■予算決算常任委員会(21人)

役職	議席番号	氏名
委員長	11番	小野田 トシ子
副委員長	6番	横田 幸治

委員は、議長を除く全議員

■市議会だより編集委員会(5人)

役職	議席番号	氏名
委員長	1番	山中 要
副委員長	5番	笹本 浩史
委員	18番	鈴木 康弘
委員	9番	山本 実
委員	8番	幸保 正東

■神栖市緊急行財政再建宣言の発出に伴う行財政改革調査特別委員会

役職	議席番号	氏名
委員長	16番	高橋 佑至
副委員長	5番	笹本 浩史
委員	25番	伊藤 大
委員	21番	五十嵐 清美
委員	20番	後藤 潤一郎
委員	18番	鈴木 康弘
委員	14番	境川 幸雄
委員	13番	石井 由春
委員	10番	神崎 誠司
委員	9番	山本 実

執行部の神栖市緊急行財政再建宣言の発出に伴い、市の行財政改革に関する取組等について、議会としても調査を行う必要があることから、副議長及び総務産業委員会、教育福祉委員会、都市環境委員会からそれぞれ委員長を含む各3人を選出し、10人の委員をもって構成する「神栖市緊急行財政再建宣言の発出に伴う行財政改革調査特別委員会」を設置しました。

(令和8年3月24日設置)

委員会での主な質疑内容

本会議において二十二件の議案等が所管の常任委員会に審査付託となりました。慎重審査の結果、最終日の本会議において、二十二件の議案は原案のとおり可決すべきものと報告されました。

◆総務産業委員会

(高橋 佑至 委員長)

【議案第一号】

問 課長が次長職を兼務し、人件費を抑えることを検討しているか。

答 次長職は、部等の事務や各部の相互間の事務調整などを行っていますが、今後、配置する場合には、理由を精査し、その在り方について検討します。

【議案第三号】

問 国が示す基本的な基準があるが、その中に市の独自の

管理基準を介入させることができるのか。

答 市のシステムやセキュリティは、国の標準仕様に基づき作られています。また、マイナンバーの独自利用については、条例等で定めて、市民の利便性向上につながるよう検討していきます。

【議案第七号】

問 市長、副市長及び教育長の給与を減額する理由を伺いたい。

答 神栖市緊急行財政再建宣言の発出に当たり、特別職自らがまず身を削る改革をとということで、減額する

条例を上程しました。

【議案第八号】

問 条例改正後、金額ベースでおおよその試算はしているか。

答 課税対象は、建物のみであり、規模がそれぞれ異なるため、試算は難しい状況です。

◆教育福祉委員会

(山本 実 委員長)

【議案第六号】

問 他の市町村でも同様のことがされているのか。

答 茨城県内でも四十四市町村のうち三十市町村が設置し、近隣では、鹿嶋市、潮来市、行方市がすでに協議会を設置し、取り組んでいるところではある。

【議案第九号】

問 利用者数には一般貸出に加え、大会利用者も含まれているのか。

答 大会利用者も含まれています。

【議案第十号】

問 保護者が就労していても利用可能なのか。

答 月十時間を上限とし、就労の有無を問わず、時間単位で柔軟に利用できる制度です。

【議案第十一号】

問 こどもにとってどのように改善されるのか。

答 保育施設での健康診断と乳幼児健康診査は内容が重複する項目等があり、その項目について省略可能となることから、こどもの心身負担軽減に繋がると考えています。

【議案第十一号】

問 こどもにとってどのように改善されるのか。

答 3歳以上の保育の受け皿が増えることで待機児童の対策がとられること、それに加えて3歳以上でも小規模で家庭的な保育環境の提供が可能になります。

◆都市環境委員会

(神崎 誠司 委員長)

【議案第十四号】

問 市では、どういう方向性で支援をしていくのか。

答 都道府県や他市町村の事例を参考に、これから検討していきます。

【議案第十六号】

問 今後の下水道事業の展望は。

答 現在の事業計画区域は令和十三年度までの計画と

であり、それまでに検討を重ね、方向性をまとめていきます。

【議案第十七号】

問 料金を含め、水道事業を持続可能なものにしていくための将来像は。

答 更新工事をメインに取組みます。料金改定については協議段階です。

◆予算決算常任委員会

(小野田 トシ子 委員長)

◆総務産業分科会

【議案第二十三号 歳出】

問 全庁的にどこまでAIに任せて業務を行っていくのか伺いたい。

答 令和八年度からAIを本格的に導入予定で、挨拶文や文書の作成、議会の答弁書の作成などに活用していきます。

問 サーフィン体験や工場の夜景ツアーのような体験型のふるさと納税返礼品はあるか。

答 現在、メニューとしてピーマンの収穫体験や釣りの乗船体験等があります。今後は、サーフィンなど海岸レクリエーションを体験できるようにものも検討していきます。

問 財政再建に向けて取り組んでいる中、市内高校三校への支援事業について、

答 今回の行財政再建宣言を受け、現在、市内高校三校と協議を進めているところです。

問 いつ頃までに、どのくらい人件費や職員数を減らしていくのか伺いたい。

答 今後のシミュレーションでは、現在の六百八十一人から令和十三年度には六百五十人になると見込んでいます。将来的な人件費や

職員数がどのぐらい必要かについて、定数管理を行っていきます。

問 息栖にぎわいテラス周辺の今後の展望を伺いたい。

答 令和八年度は、船溜まりの整備工事のほか、駐車場の外灯や案内看板を整備する予定です。今後は、東国水郷観光推進協議会の中で、東国三社モデルをはじめ、さらなるにぎわいづくりを検討していきます。

問 庁舎は長寿命化されたが、あと何年使えるのか、

答 令和元年度に耐震化工事を実施し、その後二十年程度は使用できるものと認識しています。移転や建て直しなどについては、公共施設等総合管理計画の見直しの際に、検討していきます。

問 地区回覧について、地区の負担にならないように、SNSやLINEを活用できないか。

答 令和八年度に希望地区に向けた、地区アプリ等の試験的な導入を考えています。

問 農地中間管理事業の神栖市のマッチングの実績状況を伺いたい。

答 令和六年度は、百三十一筆、三十万二千八百八十九平方メートルの契約が済み、七年度、今現在では、百十二筆、二十六万二千九百七十九平方メートルの契約が済んでいます。

問 神之池用水機場維持管理事業は、市がやるべき事業ではないと考えるが、用水機場の扱いについて、その経緯を伺いたい。

答 鹿島開発に伴い、農業用水を確保するため、国において用水機場が整備され、その後の維持管理について

は基金を活用して行っています。

◆教育福祉分科会

【議案第二十三号】

問 高齢者補聴器購入助成金について申請前に購入してしまった場合はどうなるのか。

答 対象外です。

問 民間保育所等の保育士の処遇改善について今後の方針を伺いたい。

答 令和八年度では補助率を十パーセント引き上げる方向で予定していますが、今後は市の財政状況を見ながら元の補助率に戻していく方向性で考えています。

問 看護師などの専門職でも会計年度任用職員はいるのか。

答 看護師が四名、歯科衛生士が三名、保健師が二名、管理栄養士が一名います。

また、住民健診等で看護師一名、保健指導等で管理栄養士が三名います。

問 英語教育の取組について伺う。

答 GTECの結果によると市内中学校三年生を対象にこれまで実施しているうち、英検三級程度の力を持っている生徒が六十八・八パーセントで、全国が目指している値よりも上回っているという状況です。英語に力を入れているというところが、少しずつ目に見える形になってきていますと考えています。

問 小学校の体育館への空調設備導入計画はどうなっているのか。

答 令和十年度以降から検討していく予定です。

問 教育委員会での正規非正規職員の内訳と人件費総額を伺いたい。

答 正規職員は百十七人で

総額九億九千七百七十七万七千円。会計年度任用職員は四百十一人で、総額八億六千五百八十八万七千円です。

〔議案第二十四号〕

問 特定健康診断の受診者が増加している理由は。

答 全世帯への健診パンフレットの配布、広報紙、ホームページでの周知、対象者への健診票の送付を実施し、未受診者にも、受診勧奨の電話、通知の送付をしています。さらに、毎年五月から翌年二月まで個別医療機関での健診も実施し、受診しやすい体制整備に努めています。

〔議案第二十五号〕

問 市としてヘルパーを養成するよう考えはないのか。

答 市で行う予定はありませんが、茨城県社会福祉協議会では、介護福祉士など

の経験を有しながら介護職員として勤務していない人に向けた、再就職に必要な費用の貸付けを行う離職介護人材再就職準備金貸付事業行っています。

〔議案第二十六号〕

問 本人が無収入の場合、保険料はどうなるのか。

答 申告に基づき、被保険者と世帯主が無収入の世帯の場合は、七割の軽減が受けられることから、保険料は年額一万四千二百円です。

◆都市環境分科会

〔議案第二十三号〕

問 市内の年間交通事故件数と、防犯カメラの年間設置件数を伺いたい。

答 人身事故件数については、令和五年が二百二十四件、六年が百九十四件、七年が二百二十件です。防犯カメラについては、年間二

基ずつ設置を予定しています。

問 粉じん飛散が問題となっているが、原因究明などできるのか。

答 各局舎で毎月一回降下ばいじん調査をし、その中に含まれる重金属等の分析を行っているほか、年二回粉じん調査を実施し、月ごとの調査とは別の視点で実施しています。

問 不法投棄監視カメラ取付工事費が計上されているが、数と設置場所はどのように決定しているか。

答 カメラをリースし、市内に三台、三方所設置しています。場所は前年に苦情等があり、状況がひどいところを重点的に選択しています。

問 空き家はどのくらいあるのか。また、空家解体支援事業の補助金は、何件分を想定しているのか。

答 令和六年度調査の実績で、千二百件です。また空き家の解体補助金については、おおむね二十件くらいを想定しています。

問 都市計画道路推進事業について、路線を絞らずに用地の交渉をしているのか。

答 三・四・二十一号線を重点的に進めているが、その他の路線についても粘り強く交渉を進めていきます。



委員会が行政視察を実施

■ 地域振興について視察 = 総務産業委員会

1月22日から1月23日の日程で、静岡県三島市の「移住・定住促進事業」について視察を行いました。

三島市では、「転職なき移住」をキーワードに、移住就業支援金や奨学金返還支援制度、移住アンバサダー制度などの多角的な施策に取り組み、定住人口の確保と地域の活力維持を図っています。

移住アンバサダーが行う情報発信などを通じ、移住者が地域行事や祭りに参加することで定着と交流が促進されていました。



<参加議員>
須田光一委員長、山中要副委員長、五十嵐清美委員、西山正司委員、高橋佑至委員、石井由春委員

■ 福祉行政について視察 = 教育福祉委員会

1月15日から1月16日の日程で、神奈川県綾瀬市の「アクティブ・シニア応援窓口」について視察を行いました。

綾瀬市では、介護給付費抑制と担い手不足解消のため、高齢者とその希望する様々な活動（仕事やボランティア等）をマッチングし、社会参加を促しています。シルバー人材センターやジョブスポットあやせと相互連携のもと求職者のニーズにあった就労を支援していました。



<参加議員>
小野田トシ子委員長、飯田耕造委員、関口正司委員、遠藤貴之委員、神崎誠司委員、鈴木洋美委員

■ 土木行政について視察 = 都市環境委員会

2月2日から2月3日の日程で、神奈川県湯河原町の「パークPFIを活用した万葉公園の再整備」について、視察を行いました。

万葉公園は、施設の老朽化等により利用者の減少が続いていましたが、民間事業者が計画から管理運営までを一括して担う官民連携事業を導入して公園全体の再整備をおこない、町の活性化につなげていました。 ※パークPFIとは、都市公園の魅力と利便性の向上を図るために、公園の整備を行う民間の事業者を公募し、選定する制度。



<参加議員>
幸保正東委員長、鈴木一史副委員長、後藤潤一郎委員、鈴木康弘委員、遠藤富美子委員、額賀優議長

■ 議会運営について視察 = 議会運営委員会

1月26日から1月27日の日程で、神奈川県横須賀市議会にて「横須賀市議会実行計画について」、「議会ICT化について」の視察を行いました。

横須賀市議会では、議会基本条例に基づき政策検討会議を設置し、市議会自らが主体となって政策立案、条例制定及び政策提言を行う体制を構築しています。議員任期4年間を単位とした実行計画を策定し、政策形成サイクル（Plan・Do・Check・Action）に基づき、継続的な検証と改善を行っていました。



<参加議員>
境川幸雄委員長、幸保正東副委員長、遠藤貴之委員、鈴木康弘委員、高橋佑至委員、須田光一委員、小野田トシ子委員、神崎誠司委員、額賀優議長

土地改良事業に関する勉強会に参加

4月15日に、神栖市波崎（本郷高野地区）における土地改良事業について、市が主催する勉強会に参加しました。

勉強会では、本郷高野地区におけるワカマツ、センリョウ等の栽培に用いる農地について現地視察を行ったほか、参加した議員が、茨城県鹿行農林事務所の担当者から土地改良事業の進捗状況や今後の実施予定について説明を受けました。



参加議員：額賀優議長、鈴木康弘副議長、飯田耕造議員、五十嵐清美議員、後藤潤一郎議員、遠藤貴之議員、西山正司議員、高橋佑至議員、境川幸雄議員、小野田トシ子議員、神崎誠司議員、山本実議員、幸保正東議員、遠藤富美子議員、笹本浩史議員、鈴木洋美議員、鈴木一史議員、山中要議員

せいがん ちんじょう

請願・陳情ってなに？ 国や地方公共団体に意見・要望することができます！

請願・陳情は、市民などがその要望することを官公署などに申し出る行為であり、市議会に対しても、法人や外国籍の方も含め、誰でも請願・陳情を提出することができます。

請願…国民に認められた憲法上の権利のひとつで、国や県や市に対して、それぞれ意見や要望ができる制度です。担当の委員会に付託し審査を行い、本会議で採択か不採択かを最終的に決めます（議決）。なお、提出にあたっては、議員の紹介が必要です。

陳情…公の機関に対して特定の事項について適切な措置をとってもらうため、その実情を訴えることです。陳情は法的根拠をもたないため、議員の紹介は必要ありません。

詳しくは市議会 HP をご確認ください。



市議会のうごき

(令和8年3月～令和8年5月)

3月

- 4日 常任委員会委員選考委員会
- 5日 議員協議会、議会運営委員会
第1回定例会開会
- 6日 一般質問
- 9日 一般質問
- 10日 一般質問
- 11日 議案質疑
- 13日 総務産業委員会・分科会
都市環境委員会・分科会
- 16日 教育福祉委員会・分科会
- 24日 議員協議会、議会運営委員会
予算決算常任委員会
第1回定例会閉会

4月

- 7日 県東市議会議長会定例会
- 15日 議員協議会
議会運営委員会、総務産業委員会、
教育福祉委員会、都市環境委員会
- 16日 茨城県市議会議長会定例会
- 22日 市町村長・市町村議会議長会議
- 23日
〳 関東市議会議長会定期総会
- 24日
- 28日 神栖市緊急行財政再建宣言に伴う
行財政改革調査特別委員会

5月

- 11日 教育福祉委員会行政視察
〳 (宮崎県延岡市、大分県別府市)
- 13日
- 12日 総務産業委員会行政視察
〳 (北海道札幌市、当別町)
- 14日
- 15日 議会だより編集委員会
- 18日 議員協議会、
神栖市緊急行財政再建宣言に伴う
行財政改革調査特別委員会
- 19日 議会運営委員会行政視察
〳 (徳島県鳴門市、小松島市)
- 21日
- 22日 議会運営委員会
- 27日 全国市議会議長会 定期総会
- 28日 石油基地防災対策都市議会協議会

表紙の写真等募集中

神栖市議会では、議会だよりの表紙の写真やイラストを募集しています。テーマは、神栖にゆかりのあるものです。詳細は神栖市議会ホームページをご覧ください。

お知らせ

右の予定表は令和8年第2回定例会(6月)の議会予定です。変更になる場合がありますので議会の傍聴を希望される方は事前に事務局にご確認下さい。

次回の6月議会予定

期 日	曜 日	日 程 (案)
6月3日	(水)	本会議 (開会、提案理由説明)
4日	(木)	本会議 (一般質問)
5日	(金)	本会議 (一般質問)
6日～7日	(土)～(日)	休会
8日	(月)	休会
9日	(火)	本会議 (議案質疑)
10日	(水)	休会 (各常任委員会・予算決算常任委員会分科会)
11日	(木)	休会 (各常任委員会・予算決算常任委員会分科会)
12日	(金)	休会 (議事整理)
13日～14日	(土)～(日)	休会
15日	(月)	休会 (議事整理)
16日	(火)	休会 (議事整理)
17日	(水)	予算決算常任委員会・本会議 (委員長報告、討論、採決、閉会)

編集委員会では、議会や本紙に 対する皆様のご意見・ご要望などをお待ちしています。

〒314-0192

神栖市溝口4991-5

神栖市議会事務局

電話 0299-90-1172(直通)

Eメール:gikai@city.kamisu.ibaraki.jp

編集後記

新緑がまぶしい季節となり、市内でも運動会や地域行事など、人のつながりを感じる機会が増えてきました。

当編集委員会は、市政を少しでも身近に感じていただくための大切な情報発信です。皆さまに「読んで良かった」と思っていただけの紙面づくりに努めてまいります。ぜひご意見やご感想をお寄せください。

(山中 要)

神栖市議会だより編集委員会

委員長 山中 要
副委員長 笹本 浩史
委員 鈴木 康弘
" " 山本 実
" " 幸保 正東